

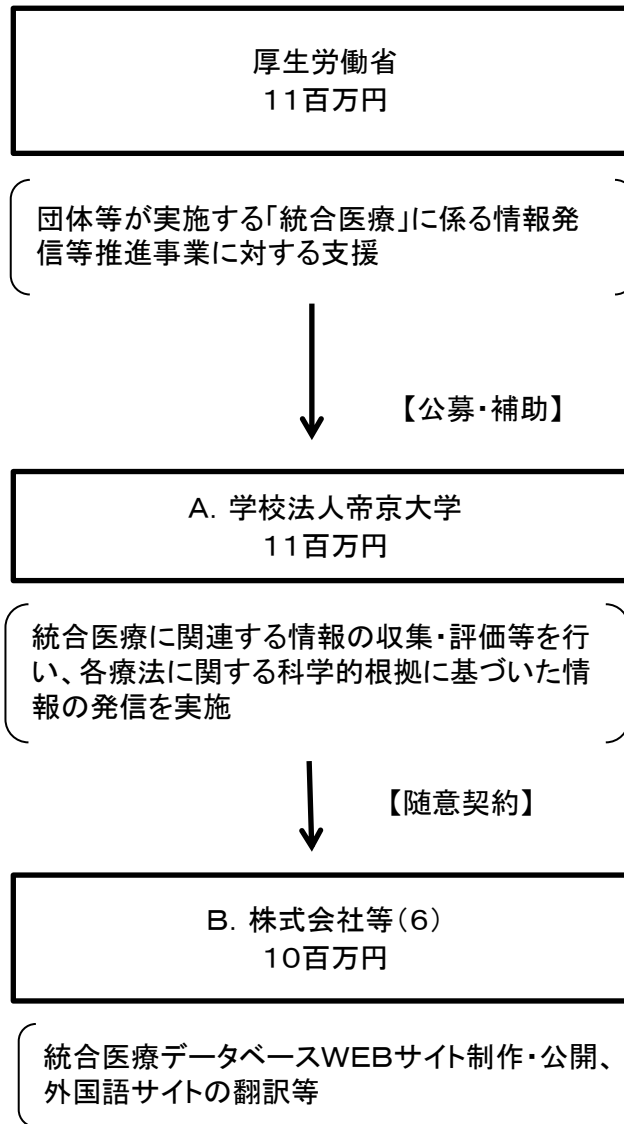
平成27年度行政事業レビューシート ( 厚生労働省 )

事業名	統合医療に係る情報発信等推進事業			担当部局	医政局		作成責任者
事業開始年度	平成23年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	総務課		課長：土生 栄二
会計区分	一般会計			政策・施策名	I-3-2 医療安全確保対策の推進を図ること		
根拠法令(具体的な条項も記載)	-			関係する計画、通知等	平成23年3月31日付厚生労働省発医政0331第31号「医療施設運営費等補助金及び中毒情報基盤整備事業費補助金の国庫補助について」		
主要政策・施策				主要経費	その他の事項経費		
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	国民が「統合医療」に関する適切な情報を入手できるための環境整備を行うことを目的として、国民への適切な情報発信を実施する。						
事業概要(5行程度以内。別添可)	「統合医療」の情報発信等のあり方について、有識者からなる検討会を設け、事業内容を具体化する。 ・国民へ統合医療に関する適切な情報発信を行うため、「統合医療」の技術評価の手法、「統合医療」に関する情報発信の対象、「統合医療」に関する情報提供のあり方について検討を行う。 ・「統合医療」の情報発信を実施する。						
実施方法	直接実施、委託・請負						
予算額・執行額(単位：百万円)	予算の状況	当初予算	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求
		補正予算	-	-	-	-	-
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-
		予備費等	-	-	-	-	-
		計	12	12	11	11	0
	執行額	0	12	11	-	-	
執行率(%)	0%	100%	100%	-	-		
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 27年度
	国民に対して統合医療の情報発信の目標としてサイトアクセス件を増やす。	サイトアクセス数	成果実績	件	-	-	190,950
		目標値	-	-	100,000	200,000	
達成度	%	-	-	190%	-		
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標	単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込	
	統合医療にかかる情報発信サイトの作成(23, 24年度においては検討会を開催するのみであったので、25年度以降の活動指標とは異なる。また、施策目標として伝統医学・総補代替医療に関連する多種多様な団体と連携・協力し、意見集約等を行うだけの能力を有する第三者機関が①研究成果の収集・評価、②情報発信などの業務内容等を具現化することとされていることからサイトの作成を持って完了している。	活動実績	-	-	サイトの作成完了	-	-
当初見込み		-	-	サイトの作成完了	-	-	
単位当たりコスト	算出根拠	単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込	
	$単位当たりコスト = X / Y$ X:「サイト作成業者に対する交付決定額」 Y:「サイトへのアクセス数」	単位当たりコスト	円	-	-	55	53
計算式	X/Y	-	-	11百万円 / 190,950件	11百万円 / 200,000件		
平成27・28年度予算内訳(単位：百万円)	費目	27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由			
	衛生関係指導者養成等委託費	11					
	計	11	0				

事業所管部局による点検・改善

項目		評価	評価に関する説明			
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	安全性、有効性の実態が正確に把握されていない「統合医療」について、国民が健康被害を受けないよう適切な情報発信を行うことは広く国民のニーズがあり、国費を投入しなければ事業目的が達成できない。			
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	安全性、有効性の実態が正確に把握されていない「統合医療」について、国民が健康被害を受けないよう国主導で適切な情報発信を行うことは、国が実施すべき事業である。			
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	安全性、有効性の実態が正確に把握されていない「統合医療」について、国民が健康被害を受けないようという政策目的達成に向けて、優先度の高い事業である。			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	△	公募により実施される事業であり競争性が確保されている。			
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-	-			
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	最低限の費用計上を行い、情報発信に関してサイトの作成という事業目的を達成しており、単位当たりのコスト水準としては妥当である。			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	△	本事業に係る経費のうち、団体における最低限の経費のみが計上されているところであり、中間段階での支出は合理的なものとなっている。			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	真に必要なものに限り実施している。			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-			
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか	-	-			
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか	○	想定以上のサイトへのアクセス件数がある。			
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	既存団体の事務局機能等を活用することとしており、実効性は高いと考えられる。			
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-	-			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	1日平均アクセス数が500件を超えていることから活用されているものと認識している。			
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-			
	所管府省・部局名	事業番号	事業名			
	-	-	-			
点検・改善結果	点検結果	厚生労働省において、統合医療検討会を開催し、①統合医療の定義、概念、②研究、技術評価、情報発信に関することなどを検討し、その結果を受けて、伝統医学・総補代替医療に関連する多種多様な団体と連携・協力し、意見集約等を行うだけの能力を有する第三者機関が①研究成果の収集・評価、②情報発信などの業務内容等を具現化することとされていた。平成25年度サイトが完成し、平成26年度は事業の発信に取り組んでおり、サイトアクセス数について目標も達成している。				
	改善の方向性	今後についても、統合医療に関する情報を収集し、健康被害を受けないよう国民に対して情報発信を行っていく。				
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
平成22年度	-	平成23年度	新23-0008	平成24年度	855	
平成25年度	75	平成26年度	81			

※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位：百万円)

費目・用途 （「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と用途 の双方で実情が 分かるように記 載）	A.学校法人帝京大学			E.		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	委託費	(一社)日本癌治療翻訳アソシエイツ	10			
	その他	消耗品費、旅費等	1			
	計		11	計		0
	B.(一社)日本癌医療翻訳アソシエイツ			F.		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
人件費	人件費等	4				
計		4	計		0	
C.			G.			
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)	
計		0	計		0	
D.			H.			
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)	
計		0	計		0	

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	学校法人帝京大学	統合医療の情報発信等推進事業の実施	11	-	-

B

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	一般社団法人日本癌医療翻訳アソシエイツ	外国語WEBサイトの翻訳業務	4	随意契約	-
2	株式会社ザッツコーポレーション	データベースの情報を活用するための情報リテラシーコンテンツ作成	3.9	随意契約	-
3	株式会社スタットコム	海外の統合医療に関するWEBサイトの翻訳及び文献検索	0.8	随意契約	-
4	森ノ宮医療学園	鍼灸関連文献データベース検索作業等	0.5	随意契約	-
5	日本東洋医学系物理療法学会	調査文献の検索、レビュー作成	0.4	随意契約	-
6	独立行政法人国立長寿医療研究センター	情報発信する内容の確認、ホームページ管理等	0.2	随意契約	-